

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活



ミシンぬいのよさを見つけよう

学習のめあて 身の回りの布製品ぬのせいひんを見つめ、ミシンでぬわれた物のぬい目やぬい方の特徴とくちょうを見つけよう。

活動1 やってみよう

私たちの身の回りには、布で作られた物がたくさんあります。どのような物が布で作られているか探さがしてみましょう。また、ミシンで作られている物にはどのような物があるでしょうか。布でできていることのよさについて考えましょう。

身の回りにある布製品（ミシンぬい）	布でできていることのよさ (紙製品やプラスチック製品 <small>ひかく</small> と比較してみよう)
<ul style="list-style-type: none"> ・体操服 ・カバン ・タオル ・カーテン ・下着 ・エプロン 	<ul style="list-style-type: none"> ・物の形や動きに沿って形を変えることができる。 ・洗うことができる。 ・丈夫である。 ・いろいろな色やがらがある。 ・ぬったり切ったりすることによっていろいろな形に加工できる。 ・使用する目的に合わせて、いろいろな種類の布がある。

活動2 調べよう

道具やぬい目を見比べて、手ぬいとミシンぬいのよさを考えてみましょう。

手ぬいのぬい目	ミシンぬいのぬい目
<p>手ぬいのぬい目</p> <p>断面</p>	<p>ミシンぬいのぬい目</p> <p>断面</p>
手ぬいの特徴	ミシンぬいの特徴
<ul style="list-style-type: none"> ・ぬい方やぬい目の大きさが自由に変えられる。 ・準備がしやすい。 ・ボタン付けやアップリケなど細かいことができる。 ・小さな小物などを作りやすい。 ・針と糸だけでぬえる。 ・どこでもぬえる。 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・丈夫にぬえる。 ・速くぬえる。 ・厚い布でもぬえる。 ・大きな物を作りやすい。 ・ぬい目が細かくそろっている。 <p style="text-align: right;">など</p>

ふり返ろう



身の回りの布製品を見つめ、ミシンでぬわれた物のぬい目やぬい方の特徴を見つけられましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

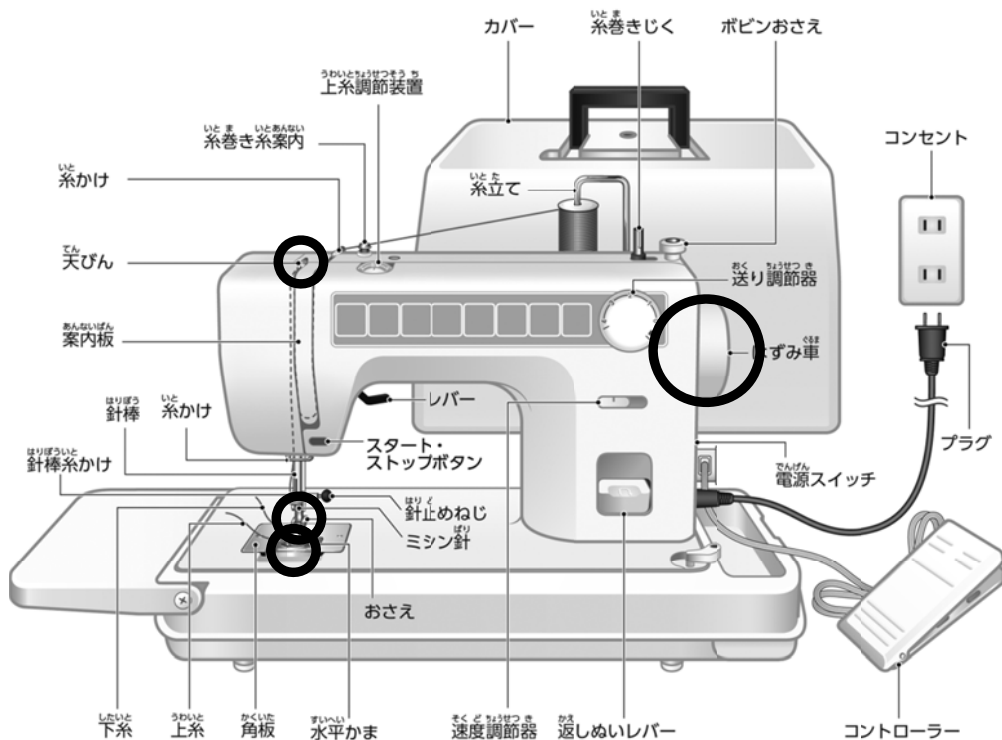
手ぬいとミシンぬいでは、よいところがちがうので、役割もちがうことが分かりました。ミシンは、丈夫な物を作りたいときに使うことが多いと感じました。

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活 2 ミシンにトライ！

学習のめあて ミシンの各部の名前を覚えながら、安全なミシンの使い方や空ぬいができるようになるろう。

活動3 やってみよう

1 ミシンの各部の名前を確認しましょう。また、空ぬいをしたときに、動くミシンの部分に赤で○をかきましょう。



2 安全に空ぬいを練習しましょう。

学習すること	月 日 の 評価	月 日 の 評価
①ミシンのカバーが外れないように注意して、両手で運ぶ。	◎ ○ △	◎ ○ △
②電源が切れているのを確認し、差しこみプラグを持ってコンセントにプラグを差しこむ。	◎ ○ △	◎ ○ △
③（空ぬい）針を正しく付ける。	◎ ○ △	◎ ○ △
④（空ぬい）ぬい始めの位置に針をさす。	◎ ○ △	◎ ○ △
⑤（空ぬい）おさえを下ろして、ぬい終わりの位置までぬう。	◎ ○ △	◎ ○ △
⑥針の下に手を入れない。	◎ ○ △	◎ ○ △
⑦針から目をはなさずに、空ぬいをすることができる。	◎ ○ △	◎ ○ △
⑧ひとりで作業をし、友達が作業しているときは、友達の体やミシンにふれない。	◎ ○ △	◎ ○ △

ふり返り

ミシンを安全に使うためには、いろいろなことに気をつけなくてはならないことが分かった。

ふり返ろう

◎ ○ △

安全にミシンを使い、空ぬいをすることができましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

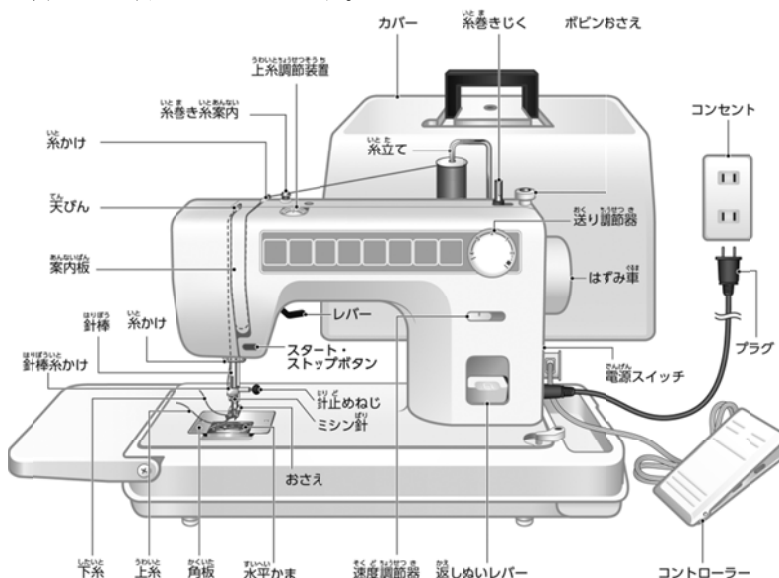
初めてミシンにさわりました。各部の名前を覚えながら、安全に楽しく使っていきたいです。

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活 2 ミシンにトライ！

学習のめあて 安全なミシンの使い方を身につけ、ミシンでぬう練習をしよう。

活動3 やってみよう

1 ミシンの図に上糸をかける順を赤で書き入れましょう。



2 ミシンに上糸・下糸をセットして、ミシンでぬってみましょう。

教えてもらいながらできた……△ 教科書を見ながら自分でできた……○ 何も見ないでできた……◎

学習すること	月 日 の 評価	月 日 の 評価
① (準備) 下糸を入れる。		
② (準備) 上糸をかける。		
③ (準備) 下糸を引き出す。		
④ (ぬう) はずみ車を手前に回し、ぬい始めの位置に針をさし、おさえを下ろす。		
⑤ (ぬう) 両手を布にそえ、しるしに沿って直線ぬいをする。		
⑥ (ぬう) ぬい始めとぬい終わりに返しぬいをする。返しぬいは1本の線のようになっている。		
⑦ (ぬう) ぬい終わりは、針を上げて、おさえを上げ、布を向こうに引き、糸を10cmほど残して切る。		
⑧ (ぬう) 角をぬうときには、角に針をさし、おさえを上げ、針をじくにして布を回し、おさえを下ろしてぬう。		

ふり返り

糸や下糸のかけ方は難しかったけれど友達に聞いたり、教科書を調べたりしてできるようになった。角をきれいにぬうためには、コンパスのように針をさしたまま布を回転してからぬうことが分かり、なるほどと思った。

ふり返ろう

◎ ○ △

安全なミシンの使い方が分かり、きれいにぬうことができるようになりましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

ミシンは、思ったよりも簡単にきれいにぬうことができると思いました。これからも気をつけて、使っていきたいです。

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活



ミシンにトライ！ 実習 エプロン

学習のめあて

安全なミシンの使い方を身につけ、計画を立てて生活に役立つ物を作ろう。

活動5 やってみよう

実習計画を立て、製作をしましょう。

できたエプロンをどんなときに使いたいですか。	できあがり図（材料やサイズ、工夫の説明なども入れましょう。）
<ul style="list-style-type: none"> ・休みの日に、家で調理をするときに使いたい。 ・家庭科の調理実習のときに使いたい。 	
どんな工夫をしたいですか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットが使いやすくなるように、真ん中より少し右側に付ける。 ・じょうぶにきれいにぬい、気持ちよく使えるようにする。 	

活動	活動日	感想・気をつけたこと
①チャコえんぴつで布にしるしを付ける。	月 日	チャコえんぴつで布に書くのは思ったより難しかったけれど、角のしるしをはっきりつけ最後までまちがえずにしるしを付けることができた。
②外側のしるしに沿って、たちばさみで布をたつ。	月 日	どのしるしをたつのか、確認しながら活動した。
③左右と上のぬいしろを三つ折りにしてぬう。	月 日	三つ折りにしてアイロンを先にかけたので、ぬいやすかった。まっすぐにぬうことができた。
④胸の左右とすそのぬいしろを三つ折りにしてぬう。	月 日	すそをぬったとき、両はしは布が厚くなっていたのでとてもぬいにくかった。
⑤エプロンの布の表に、ポケットをぬい付ける。	月 日	ポケットを付けるときに角のぬい方がきちんとできたので、しっかりとポケットをぬい付けることができた。
⑥アイロンをかけ、ひもを通す。	月 日	ひも通しの使い方が分かった。やけどに気をつけてアイロンを使った。アイロンをかけてしわがしっかりと伸びて、やっと完成したと感じてうれしかった。

ふり返ろう



安全なミシンの使い方が分かり、計画を立ててエプロンを作れましたか。



【気づいたこと・考えたことなど】

上糸や下糸をかけてミシンの準備をすることは、最初は友達に教えてもらいながらやっていたけれど、何度もするうちに一人でできるようになりました。まっすぐにミシンでぬうことができたので、きれいに仕上げることができました。ポケットをエプロンにぬい付けることは、布が小さかったのが難しかったけれど、思っていた位置にしっかりとぬい付けることができました。明日から、さっそく家で使ってみたいです。

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活



ミシンにトライ！

実習 ランチョンマット

学習のめあて

安全なミシンの使い方を身につけ、計画を立てて生活に役立つ物を作ろう。

活動5 やってみよう

実習計画を立て、製作をしましょう。

できたランチョンマットをどんなときに使いたいですか。	できあがり図（材料やサイズ，工夫の説明なども入れましょう。）
<ul style="list-style-type: none"> ・給食のときに机にしきたい。 ・お弁当のときに使いたい。 	
どんな工夫をしたいと思いますか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ぬい目をまっすぐにしてきれいに仕上げる。 ・机の大きさにぴったりと合うように作りたい。 	

活動	活動日	感想・気をつけたこと
①チャコえんぴつで布にしるしを付ける。	月 日	チャコえんぴつで布に書くのは思ったより難しかったけれど、角のしるしをはっきりつけ最後までまちがえずにしるしを付けることができた。
②外側のしるしに沿って、たちばさみで布をたつ。	月 日	どのしるしをたつのか、確認しながら活動した。
③左右のぬいしろを三つ折りにしてぬう。	月 日	三つ折りにしてアイロンを先にかけていたので、ぬいやすかった。まっすぐにぬうことができた。
④上下のぬいしろを三つ折りにしてぬう。	月 日	上下をぬったとき、両はしは布が厚くなっていたのでとてもぬいにくかった。
⑤アイロンをかける。	月 日	やけどに気をつけてアイロンを使った。アイロンをかけてしわがしっかりとのびて、やっと完成したと感じてうれしかった。

ふり返ろう



安全なミシンの使い方が分かり、計画を立ててランチョンマットを作れましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

上糸や下糸をかけてミシンの準備をすることは、最初は友達に教えてもらいながらやっていたけれど、何度もするうちに一人でできるようになりました。まっすぐにミシンでぬうことができたので、きれいに丈夫に仕上げることができました。明日から、さっそく家で使ってみたいです。

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活



ミシンにトライ！

実習 ウォールポケット

学習のめあて

安全なミシンの使い方を身につけ、計画を立てて生活に役立つ物を作ろう。

活動5 交流しよう

実習計画を立て、製作をしましょう。

できたウォールポケットをどんなときに使いたいですか。	できあがり図（材料やサイズ、工夫の説明なども入れましょう。）
<ul style="list-style-type: none"> ・家族が使いやすいところにかけて、すぐに使うものをさっと取れるようにしたい。 ・自分の机の横にかけて、えんぴつ、メモ用紙、名札などが入れられるようなウォールポケットを使いたい。 	
どんな工夫をしたいと思いますか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットの大きさを、入れたいものにぴったりの大きさにするようにしたい。 ・家族が好きなネコのデザインにして、家族に喜んでもらいたい。 	

活動	活動日	感想・気をつけたこと
①チャコえんぴつで布にしるしを付ける。	月 日	チャコえんぴつで布に書くのは思ったより難しかったけれど、角のしるしをはっきり付け、最後までまちがえずにしるしを付けることができた。
②外側のしるしに沿って、たちばさみで布をたつ。	月 日	どのしるしをたつのか、確認しながら活動した。
③左右をミシンで直線ぬいをし、布はしを少しほどいてかざりを作る。	月 日	最初、布をうまくほどこうことができなかったけれど、針を使うなど、コツを教えてもらったらできた。きれいに始末をすることができた。
④上下を三つ折りにしてぬう。	月 日	上の部分は、間にひもを通すので、通しやすいように太く、丈夫にぬうようにした。
⑤ポケットの底を折って、左右をぬう。自分の入れたい物に合わせてポケットの区切りをぬう。	月 日	入れたいものに合わせて、ポケットを区切ることができた。物を入れやすそうなポケットになったのでうれしかった。
⑥アイロンをかけ、ひもをしんにして紙を巻き、三つ折りの部分に通してはしを結ぶ。	月 日	やけどに気をつけてアイロンを使った。アイロンをかけてしわがしっかりと伸びて、やっと完成したと感じてうれしかった。

ふり返ろう



安全なミシンの使い方が分かり、計画を立ててウォールポケットを作れましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

上糸や下糸をかけてミシンの準備をすることは、最初は友達に教えてもらいながらやっていたけれど、何度もするうちに一人でできるようになりました。まっすぐにミシンでぬうことができたので、きれいに仕上げることができました。ポケットを思っていた大きさにしっかりとぬい付けることができました。自分の机の横にかけて使いたいです。

⑧ミシンにトライ！手作りで楽しい生活



世界に一つだけの作品を楽しく使おう

学習のめあて

手ぬいやミシンぬいのよさに気づき、作品やぬい方を生活に生かそう。

活動6 深めよう

1 作品じまんカードを作りましょう。

イチおしポイント	苦労したのはココ！	こんなふうに使いたい
<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットの位置がちょうど使いやすいところにある。 ・シンプルで清潔なデザインの布を選んで作ったので、中学生になっても使えると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すそのところをぬうとき、両はしが布が厚くなっていて、ぬいにくかった。初めは曲がってしまったので、ほどいてぬい直した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで、調理実習ではお母さんのエプロンを借りていたが、これからは作ったエプロンを使いたい。家で料理をするときにも使いたい。

2 友達の作品の「すてき」を発見しましょう。

友達の名前	ひとことメッセージ
	ポケットを2つ付けていた。いろいろな物が入れられるのがよい。
	返しぬいが、ぴったり一直線になっていて、きれいにぬえていた。

3 1, 2を参考に、ミシンを使った作りたい物を計画しましょう。

作る物	4人用のランチョンマット	できあがり図
材料	大きな布, ミシン糸	
工夫するところ	大きな布を使ったので、まち針の数を増やし、しんちょうにずれないようにぬう。	

ふり返ろう



手ぬいやミシンぬいのよさに気づき、生活に生かす計画を立てることができましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

友達の工夫を聞いて、もっと工夫できることがたくさんあったと思いました。もっと工夫をこらした作品を作りたいです。